

スポーツ トレーナー (ST)	定義	スペシャルオリンピックスの使命をよく理解するスペシャルオリンピックス日本の認定コーチであり、 (a) 将来ローカルトレーナーとして、スペシャルオリンピックスのコーチ育成の役割を担うことが期待されている者 (b) 当該スポーツの指導に優れ、スペシャルオリンピックスの当該スポーツのコーチ育成の役割を担うことが期待されている者の いずれかであり、スペシャルオリンピックスの活動の充実に寄与する者をいう。
	<新規> 認定基準 1. 認定コーチであること 2. 認定競技の資格を保持者であるか、関連資格又は 相当のコーチング経験を有する 3. トレーナーとしての実働経験を有する ST候補者としてCCでトレーナーを担当 : スポーツ(講義・実技)を各1回以上 4. SOへの理解 : SOの使命や役割、特性などを十分に理解している 5. SOに携わる一員として意欲と向上心を持ってSO活動に 挑むことができる 6. STとしての活動意志がある 7. 上記1を満たさない場合には以下の基準をすべて満たすこと ①SP正副委員長会議で認められた競技である ②競技普及を目的とした特例基準であることへの理解と協力意志がある ③上記2～6を満たす ④CC(GO、A理解)を受講済みである	<新規> 申請方法 ◆本人の申請と、第三者からSO日本へ推薦 1. 地区組織⇒SO日本 : 以下の書類をまとめてSO日本へ提出 ①本人の申請書 ②第三者による推薦書(3部以上) ※第三者とは所属地区のローカルトレーナー、もしくはスポーツプログラム(SP) 委員長、又はSO日本のSP委員長を含む 3名以上(会長、ファミリー等) ※認定基準7に該当する場合: 本人⇒SO日本(①本人の申請書のみ) 2. SO日本理事長の承認と認定 「申請書」と「推薦書」を確認の上、ST候補として認定 3. ST候補 「候補者」になった後、4年以内に認定を受けた 競技のCCトレーナーを担当(左欄3.) ※サポーター(ナショナルトレーナー、LT、ST)がCCを聴講し 「報告書」がSO日本に提出される 4. SO日本 理事長の承認と認定 : サポーターの評価を確認の上、STとして認定する 5. SO日本⇒ST候補 : ST認定完了の連絡と「認定証」「委嘱状」「各資格の認定と更新方法」の送付 6. SO日本⇒地区組織 : ST認定完了の連絡 ※新規ST候補「推薦書」はSO日本で随時受け付ける ※認定はSP正副委員長会議で行われる
	<更新> 認定基準	<更新> 申請方法
	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う特例措置(2021年度) ①2020年更新対象者は2021年末に更新する ②<更新>認定基準5「認定コーチ研修会の受講」は不問とする 1. スペシャルオリンピックス(SO)活動への理解 : SOの使命や役割についての十分な理解とSO活動への 協力意志がある 2. スポーツトレーナーとしての資質を有する 3. 認定コーチであること ※認定コーチ更新時は、認定コーチの更新条件を満たしていること 4. 次のいずれかの実働経験を有することが望ましい ①更新前4年以内に最低1回、SO日本のCCで 認定を受けている競技のトレーナーを担当する ②SO日本地区組織が開催する説明会・研修会等で講師を担当し、 SOのスポーツ競技の発展に寄与する 5. 更新前の4年以内に最低一回、認定コーチ研修会を受講する 6. 上記3を満たさない場合には以下の基準をすべて満たすこと ①SP正副委員長会議で認められた競技であること ②競技普及を目的とした特例基準であることへの理解と協力意志がある ③上記1～2および4～5を満たす ◆ST本人が所定の「申請」をSO日本に提出する 1. ST本人⇒SO日本 ①トレーナーとして担当したCCの「報告」をwebフォームにて毎回提出する ②更新用の「申請」をwebフォームにてSO日本へ提出する 2. SO日本 理事長の承認 : 提出内容(「更新申請」「報告」)を確認し承認する 3. SO日本⇒ST本人 : 「スポーツトレーナー委嘱状」の送付 4. SO日本⇒地区組織 : ST更新手続き完了の連絡	

ローカルトレーナー（LT）	定義 スペシャルオリンピックスの使命をよく理解するスペシャルオリンピックス日本の認定コーチであり、 スペシャルオリンピックスのコーチ育成の役割を担うことが期待されている者であり、スペシャルオリンピックスの活動の充実に寄与する者をいう。	
	＜新規＞ 認定基準	＜新規＞ 申請方法
	1. ローカルトレーナー（LT）セミナー受講・修了 2. トレーナーとして実働経験あり LT候補者としてCCでトレーナー担当 : GO、A理解、スポーツ（講義・実技）を各1回以上、合計3回以上 上記終了後の報告書の提出 3. CCの企画・運営 : 上記2のうち最低1回は、所属地区でCCの企画・運営に携わる 4. SOへの正しい知識と理解 : SOの使命や役割、特性などへの十分な理解 5. LTとしての資質と活動意志 6. プログラムの継続的な参加 : 所属地区における継続的なスポーツプログラム参加 更新期間 4年 （2020年までの認定者全員、 有効期間は2020年12月31日まで）	◆認定コーチ若しくはSTが「ローカルトレーナーセミナー」受講後に候補者となる 1. 「候補者」になった後、4年以内に次の①②（左欄2.、3.）の実働を行う ①CCにおいてGO、A理解、認定を受けている競技のトレーナーを担当 ※サポーター（ナショナルトレーナー、LT、ST）がCCを聴講し 「報告書」がSO日本に提出される ※STがLT候補になった場合は競技のトレーナーの実働は問われない ②所属地区においてCCの企画・運営に主担当として携わる 2. SO日本⇒LT候補⇒地区組織⇒SO日本 ①SO日本からLT候補者に「申請書」を送付する ②LT候補と所属地区が「申請書」に必要事項を記載し、 地区組織がSO日本に提出する 3. SO日本 理事長の承認と認定 : 申請書類を確認の上、LTとして認定する 4. SO日本⇒LT候補 : LT認定完了の連絡と「認定証」「委嘱状」「各資格の認定と更新方法」の送付 5. SO日本⇒地区組織 : LT認定完了の連絡
	＜更新＞ 認定基準	＜更新＞ 申請方法
	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う特例措置（2021年度） ①2020年更新対象者は2021年末に更新する ②＜更新＞認定基準5「認定コーチ研修会の受講」は不問とする	
	1. スペシャルオリンピックス活動への理解 : SOのビジョンや組織への十分な理解と担当競技以外の知識 2. LTとしての資質と活動意志を有する 3. 認定コーチであること ※認定コーチ更新時は、認定コーチの更新条件を満たしていること ※自身が更新講習の講師を担当した場合は、受講条件を満たす ※特定の競技で更新条件を満たさない場合には以下の基準をすべて満たすこと ①SP正副委員長会議で認められた競技であること ②競技普及を目的とした特例基準であることへの理解と協力意志がある 4. 次のいずれかの実働経験を有することが望ましい ①更新前4年以内に1回、SO日本主催CCのトレーナーを担当する : GO、A理解、認定を受けている競技の3つ ②SO日本若しくは所属地区開催の説明会・研修会等で講師を担当し、 SOのスポーツプログラムの発展と拡充に寄与する 5. 更新前の4年以内に最低一回、認定コーチ研修会を受講する	◆LT本人が所定の「申請」をSON事務局に提出する 1. LT本人⇒SO日本 ①トレーナーとして担当したCC等の「報告」をwebフォームにて毎回提出する ②更新用の「申請」をwebフォームにてSO日本へ提出する 2. SO日本 理事長の承認 : 提出内容（「更新申請」「報告」）を確認し承認する 3. SO日本⇒LT本人 : 「LT委嘱状」の送付 4. SO日本⇒地区組織 : LT更新手続き完了の連絡